

在学生と保護者の
皆様へ

College of International Relations/Junior College (Mishima Campus)
Nihon University

令和4年8月発行 年2回発行
日本大学国際関係学部・短期大学部（三島校舎）広報誌

Campus Life

No.180 2022.8



キャンパスから見える富士山



5月中旬から対面授業が再開



令和4年度開講式
令和4年4月2日(土)実施



日本大学国際関係学部長

渡邊 武一郎

キャンパスから仰ぎ見る夏の富士山に雄々しさを感じる日々を迎えました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響は続き、授業は対面とオンラインの併用での実施となっています。日本大学では学生の皆さんの安全・安心を第一にキャンパス運営を行っていますが、まだ暫くは皆さんにご協力いただきながらのキャンパスライフとなりそうです。

本年度は国際関係学部に637名、短期大学部ビジネス教養学科に54名、食物栄養学科に88名、専攻科食物栄養専攻に17名、大学院国際関係研究科には6名、更には、三島高等学校に584名、三島中学校に48名と、三島キャンパス全体で1,434名の新入生を迎えることが出来ました。全ての在校生、在學生、大学院生を合わせると5,252人となります。

国際関係学部には今年度から新たに社会学の上田光明先生、地球環境問題の鈴木和信先生、アメリカ文化の松本美千代先生、日本語教授法の船橋瑞貴先生、中国語の柳宇星先生、短期大学部（三島校舎）には給食経営管理論の小山ゆう先生、基礎栄養学の難波亜紀先生をお迎えしました。少数の学問分野に偏らず様々な学問分野の先生方がいるのは三島キャンパスの特徴です。学生の皆さんの知的好奇心に応える事ができると確信しています。

新型コロナウイルスの感染により、日々の授業に加えて部活動やサークル活動が制限される中、学生の皆さんは様々な苦勞、不安を抱えていると思います。国際関係学部・短期大学部（三島校舎）は教職員が一丸となり、皆さんのサポートに努めます。130年余りの歴史をつなぎ続けてくれた先人に感謝しつつ、我々も皆で力を合わせて目の前の困難に立ち向かい、克服していきましょう。

三島キャンパス 告知板

後学期の奨学生募集

日本大学三島後援会奨学金(第1種)秋期

募集：10月の予定

対象：他の学内奨学金の給付を受けていない者で、自宅通学が不可能な地域からの下宿学生及び遠隔地域からの新幹線定期券通学の学生

給付額：120,000円

なお、第1種春期の採用者であっても再申請可です。

詳細は、募集の際に確認してください。

保護者配信メール(さくら連絡網)未登録者の皆様へ

本学部では、さくら連絡網にご登録済みの保護者の皆様へ原則毎月一度、大学から情報を発信しております。ご登録いただきますとLINE等で情報を受け取ることが可能となります。未登録で新規登録をご希望の場合は、庶務課(055-980-0801)へお問い合わせください。

▶ 配信内容例

「台風接近による荒天が予想されるので、令和〇年〇月〇日の講義は休講します。」

「令和〇年〇月〇日に成績発送を行いますので、ご確認をお願いします。」

「本学部〇〇部が、全国大会へ出場します。引き続き、ご声援の程よろしく申し上げます。」

新任教員の紹介

新任紹介

令和4年度は、以下のとおり、新たに7名の先生をお迎えいたしました。

国際関係学部

- ▶ 国際総合政策学科 …………… 3名
- ▶ 国際教養学科 …………… 2名

短期大学部（三島校舎）

- ▶ 食物栄養学科 …………… 2名

①主な担当科目

②自己紹介

③学生へのメッセージ



国際関係学部 国際総合政策学科

教授 上田 光明

- ①ジェンダーと社会、社会学、社会学概論、現代社会学理論など
- ②はじめまして。京都から来ました。人生初静岡です。研究分野は社会学で、犯罪や非行の原因について社会学の観点から研究しています。中学生や高校生にアンケート調査を実施して、そのデータを統計的に分析しています。犯罪心理学とは少し違いますが、興味ある人は研究室に訪ねてきてください。
- ③失敗を恐れず、何事にもチャレンジできるのが若さの特権です。好奇心や冒険心を持ち、色んな事（授業、クラブ・サークル活動、バイトなど）にチャレンジしてください。それをくり返す中で、あなたの将来につながるようなものが見つかるはずです。みなさんと一緒に学ぶことを楽しみにしています。

国際関係学部 国際総合政策学科

教授 鈴木 和信



- ①地球環境問題、国際技術協力論、国際協力論、資源エネルギー論など
- ②2022年3月31日までJICA（国際協力機構）で、環境保全や地域開発の事業の企画・立案、実施運営、評価の業務に従事していました。多くの開発途上国の現場で多くのことを学ぶことができました。国際協力の現場での経験や知見を教育と研究体系として社会に還元していきたいと思えます。また、将来の持続可能な社会について若い世代といろいろ話してみたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。
- ③国際協力や環境保全にはいろいろな「つながり」があります。人と人のつながり、人と自然のつながり、日本と他国のつながり、過去・現在・未来のつながり、都市と農村のつながりなどです。よいつながりを作ることは、その人の人生を豊かにし、優しく強い人になるために必要なことだと思っています。皆さんには日本大学に在学中にいろいろなつながりを作って欲しいと思えますし、そのお手伝いができれば嬉しく思います。

国際関係学部 国際総合政策学科

准教授 船橋 瑞貴



- ①日本語教授法（理論・応用）、日本語教育実習、日本語文法Ⅰ・Ⅱ、日本語教育概論など
- ②専門は日本語教育で、主に、自然な「話しことば」の研究とその指導に取り組んでいます。これまで、韓国の大学、日本国内の複数の大学にて日本語教育に携わる機会をいただきました。言語・文化的な背景を異にする方々との、「日本語」を介した出会いから学び得たことは、まさに「宝」だと感じています。その「宝」を学生の皆さんと共有し、一緒に理解を深めていきたいと思っています。
- ③大学における学修の魅力の一つは、それまで知りもしなかった新しい世界、出来事に会えることだと思っています。皆さんの興味・関心の幅を広げ、将来の選択肢を増やすお手伝いをしたく思っていますので、気軽に相談に来てください。一緒に学び、ときに悩んで、楽しんで、大学4年間を充実した時間にしましょう。よろしく願いいたします。

国際関係学部
国際教養学科

教授 松本 美千代



- ①英語文学論、英語文学論演習、英米言語文化研究、アメリカ文化など
- ②主にアメリカのブロードウェイで上演される演劇やミュージカルを通して、現代アメリカの文化や社会の分析及び研究を行っています。また、幅広くアメリカ文学や映画、シェイクスピア劇などのイギリス文学、その文化を支える欧米の歴史や文化も研究対象です。物語やセリフには普遍的な奥深さがあり人間の本質を教えてください。様々な作品を通して英米文化が直面している問題について皆さんとともに考えていきたいと思います。
- ③映画の英語が聞けたらいいなあと願って大学に入りましたが、その時自分が研究者になるとは思ってもみませんでした。在学中は、留学や、ゼミ発表、合宿、課外授業、授業で学んだ文学作品や映画、音楽、就職活動など、そこで出会った人々との経験を通して、語学以上のことを幅広く学びました。人生の方向性を決める大学生活。好奇心を持って挑戦してみてください。その経験が皆さんの可能性をきっと切り拓いてくれることでしょう。

国際関係学部
国際教養学科

助教 りゅう うせい 柳 宇星



- ①中国語、資格中国語
- ②専門は応用言語学です。中国語Ⅰ～Ⅷの授業をメインに、中国語資格の授業も担当しています。異文化の視点から日中両国における言語の表現を形成する文化背景を研究しています。更に、日本における中国語の教授法の研究、初級中国語教材、中級中国語教材の編纂にも力を入れています。文化の相違により言語の表現も異なることを理解した上で、適切な教材を開発・使用し、適切な教授法を用い、学習効果を最大限に高めることを目指しています。
- ③日本と中国はともに漢字を使用する国ですが、いざ勉強してみると、発音も漢字も異なり、難しく感じたり、違和感を覚えたりする人が少なくありません。この相違点・相似点こそ、日本人が中国語を学習する上での面白さであり、魅力の一つだと考えています。違いを発見し、理解することの楽しさ、喜びを感じていただけたら嬉しいです。中国語の面白さを皆さんに伝えることが私の仕事です。ぜひ一緒に中国語を通して、中国の魅力を味わいましょう。

短期大学部（三島校舎）
食物栄養学科

助教 小山 ゆう



- ①給食経営管理実習（校内）、給食経営管理論、食事計画演習、フードスペシャリスト論など
- ②静岡県立大学で学生・研究員時代を過ごし、途中に何度か栄養士の実務経験をはさみながら、浜松市にある常葉大学で12年半、静岡市にある静岡英和学院大学で2年間栄養士養成教員の経験を積んで、こちらに着任いたしました。生粋の静岡県人です。公認スポーツ栄養士の資格を生かしながら、給食、調理、スポーツ栄養分野の教育・研究に励んでいきたいと思います。よろしく願い致します。
- ③学生時代は長いようで短く、あっという間に過ぎてしまいます。それでもその中で出会う知識、経験、仲間は生涯の宝物になることと思います。学業だけでなく、課外活動や他学科との交流などから得られるものも大きいです。ぜひ、多くのことにチャレンジすることができる学生生活にしてください。そのサポートができればうれしく思います。

短期大学部（三島校舎）
食物栄養学科

助教 難波 亜紀



- ①化学、栄養生化学、食品分析論、基礎栄養学など
- ②この度、食物栄養学科の助教に着任致しました難波亜紀と申します。栄養学に関する科目を担当します。自然豊かで歴史ある日本大学三島キャンパスで勤務できますことを心より嬉しく思っております。私は、国際学会などで訪れる国々の料理や日本にはない空気感が好きで、毎年様々な国で開催される学会を楽しみに研究をしていたのですが、この2年間zoomでの参加になり残念です。本学部で学生たちと得た結果を国内外で発表していきたいと思っています。
- ③在学中は沢山勉強し、遊んでください。そして一緒に勉強や研究を楽しみましょう。学生時代、悩むこともあるかもしれませんが。一人で抱え込まずに人に相談し、乗り越えましょう。私たちが皆さんへのサポートは惜しみません。

国際総合政策学科

准教授 熊木 秀行
(主な担当科目：英語)



大学における、「語学の授業」というのは、単にその語学を学ぶ場を提供するだけにとどまりません。英語のクラスを例にとれば、週に4回、同じクラスメートと共に学んでいくことで、教員とのつながり、そして学生同士のつながりをより深いものにしていきます。こうした「つながり」は、学生生活をより充実したものにしていく上で、大きなピースの1つであると考えています。授業の中では、「コミュニケーション」というキーワードの下に、対面授業でももちろん、オンライン授業においても、ペアワークやグループワークなどを用いながら、お互いの距離を縮める活動を意識的に取り入れています。

「英語特別クラス」が立ち上がって10年近くが経ちますが、当該クラスを「留学準備クラス」と位置づけ、学生に対しては、授業外でも「英語漬け」の環境作りを意識しています。留学する前に出来ること、やっておくべきことがこのクラスには詰まっています。

また、私が担当をしている主な科目の1つに、「英語科教授法」があります。この授業では、卒業後、実際に中学校・

高等学校で教壇に立つことを目標に、学生たちと共に、「効果的な教授法」、「これからの英語教育・英語教員のあるべき姿」を考察していきます。英語教員は、他の科目の教員以上に、「先生の様に英語が話せるようになりたい」と思わせるようなある意味、role modelになる必要があると考えています。そのためには、確固たる英語力の構築はもちろんのこと、様々な教授法を身につけ、生徒に尊敬される存在になる必要があると考えています。Teaching is learning. (教えることは学ぶこと)とは、本当に言い得て妙だと日々感じながら、私自身も学生と共に成長する時間を過ごしていることに感謝と誇りを持っています。



対面授業「英語Ⅱ」の様子

国際教養学科

やすかた
助教 安酸 香織
(主な担当科目：世界近現代史)



コロナ禍となり、早3年。昨年度に比べて対面で実施する授業が増え、キャンパスに活気が戻ってきました。

今年度前学期に担当した100人規模の「世界近現代史」では、マスク着用や換気などを徹底して授業を実施し、8割以上の学生が対面で受講しました。学生からは、「オンライン授業よりも集中できる」や「大勢の学生と共に学んでいることをようやく実感できた」など、対面授業の再開を喜ぶ声が多く寄せられました。また、「自主創造の基礎」や「英語特別クラス」などの比較的少人数の授業では、ほとんどの学生が対面で出席し、感染対策を講じた上で毎回グループワークを行いました。オンラインでは遠慮してあまり話さない学生でも、対面では活発に議論を交わす様子が見られ、顔の見える関係づくりの重要性を痛感しています。

一方、登校が困難な学生や自宅での受講を希望する学生も一定数いるため、オンライン授業を併用することになりました。その際、オンデマンド教材の配信に加えて相互に閲覧できる共有スペースに考えを記入してもらう、あるいはZoom

を用いて教室の学生と共にグループワークに取り組んでもらうなど、対面に準ずる授業になるよう努めました。受講者の多くは、オンラインという環境においても学生間の交流の機会を生かし、大学生としての学びを深めています。

行動制限が緩和される中で対面授業の比重が増すことが予想されますが、コロナ禍を機に普及したオンラインツールの活用は、学生の意見を取り入れた授業づくりや理解度の可視化などに大いに役立ちます。教員も学生も試行錯誤の日々で培った経験を生かし、授業の双方向性や充実度を高めていければと考えています。



対面授業「世界近現代史」の様子

講義紹介 短期大学部（三島校舎）ビジネス教養学科

ビジネス教養学科

あきひこ
教授 佐藤 聡彦
(主な担当科目：英語)



令和4年度の短期大学部ビジネス教養学科では、対面授業が限定的ではあるが、多くの科目で行われた。第5回までは基礎ゼミナール等以外、そして到達度確認期間中の第14回と第15回は全面的にオンライン授業または試験が行われ、受講希望者超過の科目では全てオンライン授業であったが、対照的に対面授業のメリットが大きいことが学生と教員の両方にうかがえた。

教員にとっては、メールやレポートなどの文字のみではなおさらであるが、同時ビデオ通話の形式であっても講義形式では学生の細かな反応が受け取りにくく、学生の反応を見てから話す内容を調整することは非常に難しい。学生側としては、教員が課題を返却したりメールを返信したりするまでの「待つ不安」もあるようであった。もちろんメール送信に抵抗のない学生は何度もメールを送りあって質疑応答を充実させることができたが、そのような学生は少数に留まっている。

その反対に、対面授業や直接面会における学生からの質問や相談は、マスク越しではあっても口調や表情、身振り手振りの非言語コミュニケーションが加わり、また資料を直接提

示するなどの即時的対応も行いやすいため、円滑に行えた。やはりメールなどでは、双方が相手の様子をうかがうような文の内容となり、実際の人物がわからないことが多い。そのような状況では、実際に人と会うと、ストリーミング動画や録画とも異なり、さらには個人的な相性によってもそれまでの想像とは違った印象を受けることになる。

よってこれらは「百聞は一見に如かず」ともいえるので、学生には、三島キャンパスで開催される各種講演会に出席するなど、直接人から話を聞く機会をできるだけ増やすようにと指導している。



対面授業「英語Ⅰ」の様子

講義紹介 短期大学部（三島校舎）食物栄養学科

食物栄養学科

助教 難波 亜紀
(主な担当科目：基礎栄養学、栄養生化学)



今年度の食物栄養学科では、5月から原則対面授業に戻りました。対面授業が可能となった理由の一つとして、教育効果を高めるため、1回の授業を行う学生の人数が40人程度とする栄養士養成施設独自の指導要領が挙げられます。40人であれば、講義室の半分の席を使うだけで済み、受講学生達を心配させることなく、直接向き合っの講義が可能となりました。

昨年度まで行われていたオンライン授業では、どうしても教員から学生への一方的な講義になりがちです。一方、対面授業では、教員も学生の様子を見ながら講義内容をかみ砕いたり、繰り返して説明するなど、学生の理解度を捉えながら講義を進めることができる点で、その良さを実感しています。また、オンライン授業では先生に質問しづらいが、対面式だと些細なことでもその場で先生に質問ができたり、授業終わりに先生と話せるので、対面式になって良かったとの話も聞きます。もちろん、オンライン授業にもいい点があり、withコロナ時代として、例えばワクチン接種などで体調がすぐれず登校できない学生に対しては、希望によりオンラインで対

面授業に参加できるようになっています。このような講義におけるオンラインと対面のミックスや使い分けは、学生の多様化が進む中で、一部学生の不安を減らすのに役立っており、コロナが終息した後も、一つの授業形態として、残っていくシステムになると考えられます。

最後に、コロナ後の対面授業では、私は講義前に換気をよくするため多くの窓を開けるようにしていますが、いつも複数の学生が手伝ってくれます。本学科学生の優しさに触れ、温かい気持ちで講義に向き合うことができています。



対面授業「化学」の様子

コロナ乗り越え、 歴史を変える1年に

国際総合政策学科 3年 **伊部 直彦**



私は硬式野球部に所属しています。チームの目標は、歴代で一度も達成したことのない静岡県リーグ全勝優勝、そして全国大会1勝です。

今年の静岡学生野球リーグ春季リーグ戦では優勝することが出来ませんでした。個人として、首位打者、本塁打王、ベストナインの3冠を獲得する事が出来ました。この経験は、残り3回のリーグ戦を戦っていく上でとても大きな自信になると思います。現在、硬式野球部には、170名の部員がおり、私自身、下級生の頃はベンチ入りすることができず、とても悔しい思いをしてきました。何かを変えなければと思い、全体練習がある土日と平日の自主練習以外に、パーソナルジムに通い、身体作りや食事など両親やトレーナーの方々に支えられながら取り組んできました。その成果が今回の結果に繋がったと思います。お正月に書いた絵馬には「野球人生が変わる1年になりますように」と書きました。次の秋季リーグ戦ではリーグ戦全勝優勝、そして全国大会で1勝し、自分の野球人生、そして日本大学国際関係学部硬式野球部の歴史を変えたいと思います。

最後に、コロナが落ち着き始め、学校に通う日も増えてきています。学校に通えなかった2年間を取り戻せるように勉強にも励んでいきたいです。今後も硬式野球部へのご声援をよろしくお願い致します。

旅行国家資格に挑戦！

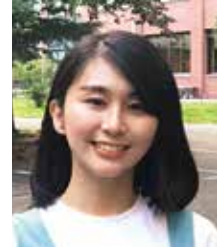
国際教養学科 3年 **菅野 綾音**



私は2年次に、「国内旅行業務取扱管理者」を取得しました。この資格は旅行業唯一の国家資格で、一度取得すると生涯有効となります。将来、旅行関連産業の就職を目指す上で大きな強みになると考え受験を決め、国家資格合格を強く意識した講義（法規、地理、実務の各Sクラス）で基礎知識を身につけました。しかし、合格は6割以上の得点が条件となっているものの、模擬試験では合格点にわずかに到達出来ない状態が続きました。そこで、時間や学習環境を変化させることで自分のモチベーションを維持しました。さらに、大学主催の無料で参加できる「試験対策講座」に参加しました。試験の過去問題を中心に、多くの国家試験合格者を輩出する井上知代美先生の講義で理解を深めました。講座は夏季休暇を中心に4日間、朝9時から16時まで行われ、学生が間違えやすいポイントや予想出題箇所など、効率的に試験勉強に取り組むことができました。そして、合格率30%の試験に無事「合格」することが出来ました。この資格取得を通して、自分の好きなことを学ぶ楽しさを学びました。コロナ禍で活動が制限されることも多くありましたが、今回の経験を生かして、今後も上位資格である総合旅行業務取扱管理者の今年度取得やTOEICなどに挑戦して自分自身を磨いていきたいと思っています。

英語教員になるために

国際総合政策学科 3年 **工藤 和**



私はこの3年間、「英語力を向上させること」に注力してきました。英語特別クラスに2年間在籍をしながら、将来英語教員になるために英語科の教職課程も履修をしています。私は英語教師には「生徒に英語で教えられる力」が必要だと考えます。そのためには、教師が高い英語力を持っていることが重要です。私は、自身の英語力を高めるために、頑張っていることが二つあります。

一つ目は、日頃から英語に触れることです。1、2年時は、英語科目が必修であり、毎日英語に触れられる日々でした。しかし、3年次になり、英語科目が必修ではなくなり、自身で英語力をつけなくてはいけなくなりました。したがって、私は毎日少しずつ洋書を読んだり、洋楽を聴いたりし自分で英語力をつけられるように努力をしています。

二つ目は、英語特別クラスの先生方と沢山会話をする事です。英語特別クラスの先生方は、気さくな方が多くいらっしゃいます。私は、積極的に先生方と英語で会話するようにしています。その結果スピーキング力やリスニング力が向上し、以前よりも自信を持って英語で会話ができるようになってきました。

今後は、さらに自身の英語力を伸ばすために英語特別クラスで培ったことを生かし、英語の勉強を続けたいです。そして、立派な英語教師になれるよう頑張ります。

変化に対応していく中での 学びと経験

短期大学部
ビジネス教養学科 2年 **伊藤 欧介**



昨年度はオンライン形式の授業が中心であったため、ほとんど人と関わることなく家で学習をしていました。ただ、何日も家にいることは精神的に良くなかったので、息抜きとして散歩をしたり美味しいものを食べに行ったりしました。そこでの一期一会の出会いや変わりゆく季節などが、地元とは違った空気感であり気分転換と同時に私自身を成長させてくれる良い経験となりました。一方で今年度は対面形式の授業が増えたことから、先生や友達と関わりながら大学で勉強することができています。やはり対面での授業ではより深く学ぶことができる半面、オンラインでの授業に比べて多少辛く感じることもありましたが、それでも友達と話せたり大学の施設を利用できたりしたことで、気持ちが楽になり授業や課題にも集中して取り組むことができています。

私は短期大学部で学んでいるので、このような生活ができるのも残り少ない状況となってきています。卒業後の進路としては四年制の大学への編入学を考えているため、専門科目や英語などの勉強と対策により力を入れて頑張っていきたいです。今後の授業形式がどのようになるかはまだわかりませんが、どんな形式であってもしっかりと対応して楽しむことを忘れず多くのことを学び、今までよりも様々な経験をして自身の成長につなげられるように努めていきたいです。

今後の就職活動（就職指導課長）

国際関係学部では、国際社会の各分野で活躍するための力を身につける学びを展開していることから、卒業生の就職先も多岐にわたっています。大学新卒求人においては、業界や企業規模にかかわらず、主体的行動力やコミュニケーション能力に加え、「世界をどう見るか」という力が高く評価されます。これらの力は、当学部が用意している各種のカリキュラムをきちんと学修すればおのずと身につきますので、1年次から真剣に学習に取り組んでいただきたいと思います。短期大学部学生は、1年次から就職活動を開始することになるため、卒業後の進路を入学後早急に決定し、学業に取り組む必要があります。

今回のコロナ禍の影響により、就職活動の様相も劇的に変化しました。WEBを活用した選考が定着し、アフターコロナでも主流になることが想定されますので、独自の準備や対策を講じる必要があります。しかし、最終的に「人」が採用の可否を決定している限り、日々の学生生活の中で着実に基礎力をつけていくことが就職活動を成功に導く最も確実な方法であると思います。

2022年3月卒業生 主な内定企業一覧

国際関係学部

建設業		専門・技術サービス業		
セキスイハイム東海(株)	(株)ビックカメラ	(株)アインホールディングス	石川県警察本部	
(株)オンテックス	(株)ビッグモーター	(株)東北新社	岩手県警察本部	
製造業		共同エンジニアリング(株)	神奈川県警察	
コカ・コーラボトラーズジャパンペンディング(株)	(株)マザーハウス	公益社団法人日本将棋連盟	鎌倉市役所	
(株)オカムラ	(株)マリークウントコスメチックス	宿泊業・飲食サービス業		
(株)サマンサタバサジャパンリミテッド	(株)ヨドバシカメラ	(株)中島屋ホテルズ	監視庁	
(株)シャンソン化粧品	(株)ロピア	(株)ニッココトラスト	札幌市消防局	
(株)ニチレイフーズ	(株)静岡日立	(株)ミリアルリゾートホテルズ	静岡県警察本部	
(株)ヤマザキ	(株)総食	(株)ローズホテルズ・インターナショナル	静岡県庁	
KYB(株)	(株)大成	(株)星野リゾート	静岡県消防防災局	
P&Gプレスステージ合同会社	良品計画	(株)星野リゾート・マネジメント	静岡市役所	
イデンギョー(株)	イオンリテール(株)	(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ	島田市役所	
キャノンメディカルシステムズ(株)	ウエルシア薬局(株)	アパホテル(株)	長野県警察	
トリンプ・インターナショナル・ジャパン(株)	オーケー(株)	オリックス・ホテルマネジメント(株)	横浜市消防局	
パーパス(株)	コストホールセールジャパン(株)	くら寿司(株)	教育・学習支援業	
日井国際産業(株)	サミット(株)	シダックス(株)	学校法人日本大学	
東京製紙(株)	スターゼン(株)	タリーズコーヒージャパン(株)	学校法人静岡自動車学園	
日本プラスト(株)	ダイハツ沼津販売(株)	リゾートトラスト(株)	学校法人昭和大学	
矢崎総業(株)	トヨタL&F静岡(株)	日本マクドナルド(株)	神奈川県教育委員会	
静岡(株)	トヨタモビリティ東京(株)	生活関連サービス業・娯楽業		
電気・ガス・熱供給・水道業		マックスパリュ東海(株)	ライフサービス(株)	
(株)TOKAIホールディングス	ユーシーシーフーズ(株)	協和医科器械(株)	(株)LAVA International	
九州ガス(株)	協和医科器械(株)	神奈川トヨタ自動車(株)	(株)WING	
四国ガス(株)	神奈川トヨタ自動車(株)	静岡スバル自動車(株)	(株)くらしの友	
東電タウンプランニング(株)	東京スバル(株)	日産東京販売(株)	(株)グランフィールズ	
情報通信業		鈴木商事(株)	(株)平安	
(株)エクストリンク	金融業・保険業		(株)フジコー	
(株)カブコン	(株)清水銀行	医療法人社団未来会	医療・保健衛生業	
(株)コサウェル	(株)静岡銀行	社会医療法人社団三草会	ニチイ学館	
(株)トランスコスモス	(株)静岡中央銀行	ニチイ学館	(株)ベネッセスタイルケア	
NTTコムエンジニアリング(株)	しずおか焼津信用金庫	複合サービス事業		
トリオシステムプランズ(株)	ジブラルタ生命保険(株)	いるま野農業協同組合	大井川農業協同組合	
第一生命情報システム(株)	スルガ銀行(株)	富士伊豆農業協同組合	南彩農業協同組合	
運輸業・郵便業		岡三証券(株)	みなみ信州農業協同組合	
(株)丸和運輸機関	(株)丸和運輸機関	三島信用金庫	その他サービス事業	
(株)近鉄エクスプレス	センコー(株)	住友生命保険相互会社	(株)ウィルオブ・コンストラクション	
丸全昭和運輸(株)	丸全昭和運輸(株)	沼津信用金庫	TBCグループ(株)	
京浜急行バス(株)	佐川グローバルロジスティクス(株)	静岡県民共済生活協同組合	一般財団法人関東電気保安協会	
西日本鉄道(株)	西日本鉄道(株)	静岡県労働金庫	エン・ジャパン(株)	
東海旅客鉄道(株)	東海旅客鉄道(株)	静岡ビジネスクリエイト(株)	(株)エス・ティー・シー	
日本貨物鉄道(株)	日本貨物鉄道(株)	静岡モーゲーサービス(株)	(株)にしけい	
日本交通(株)	日本交通(株)	第一生命保険(株)	(株)マーキュリー	
卸売業・小売業		朝日生命保険相互会社	(株)ワールドインテック	
(株)Too	(株)Too	島田掛川信用金庫	北関東総合警備保障(株)	
(株)TTC	(株)TTC	日本生命保険相互会社	新生興産(株)	
(株)イービーシー・マート	(株)イービーシー・マート	富士宮信用金庫	総合警備保障(株)	
(株)エディオン	(株)エディオン	目黒信用金庫	東京水道(株)	
(株)オートベル	(株)オートベル	不動産・物品賃貸業		
(株)カインズ	(株)カインズ	(株)オープンハウス	日本郵便(株)	
(株)クリエイトエス・ディー	(株)クリエイトエス・ディー	(株)トヨタレンタリース千葉	公務（国家・地方）	
(株)サンドラッグ	(株)サンドラッグ	(株)レンタルのニッケン	国税庁大阪国税局	
(株)ネクステージ	(株)ネクステージ	(株)穴吹ハウジングサービス	防衛省航空自衛隊	
(株)ノジマ	(株)ノジマ	(株)木下不動産		
(株)パロックジャパンリミテッド	(株)パロックジャパンリミテッド	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(株)		
		明和地所(株)		

短期大学部（三島校舎）

製造業	
三共食品(株)	(株)明電舎
トヨタ自動車(株)	興和(株)
山梨罐詰(株)	
卸売業・小売業	
(株)プラウド	(株)安田物産
イデシグヨー(株)	静岡日産自動車(株)
金融業・保険業	
三島信用金庫	
宿泊業・飲食サービス業	
(株)グリーンハウス	(株)叙々苑
(株)メフォス東日本	(株)東洋食品
サンワフーズ(株)	日清医療食品(株)
日本ゼネラルフード(株)	
医療・保健衛生業	
医療法人財団百葉の会	医療法人社団形外会
医療法人社団紫苑会	
社会保険・社会福祉・介護事業	
社会福祉法人海光会	社会福祉法人若草保育園
社会福祉法人春風会	
その他サービス事業	
(株)エス・ティー・シー	(株)スタッフサービス
富士産業(株)	
公務（国家・地方）	
沼津市役所	